に 奈良県行 公布する。 政組織規則及び 職員の 職 \mathcal{O} 設置等に関する規則 **の** 部を改正する規則をここ

平成二十七年三月三十一日

奈良県知事 荒 井 正 吾

奈良県規則第六十号

(奈良県行政組織規則の 奈良県行政組織規則及び職員の __ 部改正) 職 の設置等に関する規則 \mathcal{O} 部 を改正す る規則

第 一条 ように改正する。 奈良県行政組織規則 (昭和三十 --- 年七月奈良県 規則第二十六号) \mathcal{O} 部を次 \mathcal{O}

ネルギ を に改め、 の項中 係」 を 産業統計係」に改め、 第三条の表総務部知事 を 「徴収対策係 「管理係」 「地域計 「ネット 同 政策課の · ワー に改め、 画 項中 (孫 管理係 · ク 係 土地 公室 工 同部情報システム課 同表総務部の ネル 利用調整係」 行政情報推進係」 課税係」 の部統計 ギ -政策係 に改め、 部税務課 課 を \mathcal{O} 項中 「土地利用調整 に改め、 省 \mathcal{O} の項中 エネ環境係」 項中「行政情報推進係 同部管財課 生活統計係 「管理係 同表地域振興部 の項中 計 を [画係] 産業統計 課税係 エネ 「管理係 に改 ル の部地域政策課 ギ 係 ネットワ 8 徴 自動 を「 収対策係 政策係」 同 部工 車係 生活 ク

	-	\neg	_
用 課 文化資源活	文化振興課		文化振興課
文化資源活用係 史料編纂・歴史展示係	文化振興係 国民文化祭準備係		文化振興係 文化活動係 文化財企画係
に改め、		_	- を

同

画係」 部教育振 \mathcal{O} -促進係」 部長寿社会課の 12 興課 改 を め、 0 イ 項 同 項中 ンバ 表 中 地域 「教育振興 ウンド推進係 「総務企画係 振 興部観光局 私学係 もて \mathcal{O} 高齢者生きが 部観光プ な 県立大学改革推進係」 し環境整備係 口 モ 11 づく シ n 彐 推進係」 に改 課 Ø \mathcal{O} を 項 「私学係 を 同 中 表健康福 「総務 イ ン バウン 教育企 生き 祉部

感染症 項中 活用係」 同 係」 全育 \mathcal{O} め、 が 卜係」 部住宅 項 を \mathcal{O} を を VI を 項中 を を 单 を に づ に改 を 改 同 地域デザ 一砂 「農産 河川 「設備係」 「産業政策 め、 に改 表産業・ 改 「緑 検査 「きれ 水 「担い手・ 「防疫衛生・ 「循環型社会推進第 課 防 8 を 8 n 「建築第 災害係 め、 物ブ 推進係」 化推 利防 \mathcal{O} 環境改善係 「農村 同 に が 項中 イン 部農業経済課の 改 同 1 同 W ランド **光推進係** に 部 進係 災検 Ø 表 対策 雇用振興部の に暮らす に改め、 同部農村振興課 推進課 改め 地域 砂 農地マネジ 一係 地地 管理係 査係」 防課 係 に改 災害防止 5 同表くら ゔ 域住宅係 治山 戦 め、 河川 略係」に、 に改め、 奈良推進係 創造 に、 \mathcal{O} \mathcal{O} 建築第二係 同表に備考と 同部畜産課 項中 に改め、 項中 ŋ 一係 孫」 整備係 項中 林道係 係 メン 部産業政策課 部 畜産振興係」 同表医療政策部 日母子 \mathcal{O} 創造部景観 \mathcal{O} 「民間活 「砂防課」 · ト 課」 項中 復旧 に改 農村資源活用係」 循環型社会推進第二係」 部 同表農林部 組合・ の項中 青 同 「果樹農産係」 設備第 保健 に改 L \Diamond 部森林整備課 循環型社会推 少 水防情報係」 「総務係」 に、 年 て 復興係」 動 推進係」 対策係 次 を 8 法人指導係 \mathcal{O} 同表県土マネジメン に改め、 • 「畜産総務管理係 項中 環境局 \mathcal{O} の部農業水産振興課 生涯学習 \mathcal{O} 「砂防 「農地 係 よう 部保健予防課 同表県土マネジ を を 「産業政策推進係 を 進係」 を に、 に加える。 を の項 同部 設備第二係 「総務 活用推進係」 が \mathcal{O} 「地域住宅係」 災害対策課」 部 課 W 市 河 「果樹農産係 環境政 地域農 中 農協検査係 \mathcal{O} 対 「水利防災検査係]川環境 町 を に改 項 策係 治 管 中 0 $\overline{}$ 理係 策課 政課 畜産 項 メ Щ 8 連携推進係」 を \mathcal{O} 般 单 部 ン 企 を 医大整備技術支援係 まち 林道係 に 水防 振 項 廃棄物係 同 画 \mathcal{O} \mathcal{O} 「農地 「母子 「感染症係」 に、 [環境 改 部 項中 興係 中 部 項 共済係」を 農業技術支援係 産業調査分析 中 づ 係 \mathcal{O} 廃棄物対策課 め 「総合振興係 係 砂 部 7 「地域 農村 ネジ 防疫衛 環境 に改 り推 防 用地 緑化 同 泂 河 部 災 ĴΪ を 健 Ш 農政 進 害係 課 推 管 資 企 対 を メ 淮 源 健 策 画 \mathcal{O}

備考 地 域振 部 南部 東部振 興課 \mathcal{O} 位置は 橿原市常盤 町とする。

第三条に次の一項を加える。

2 n \mathcal{O} 当該 表 前 頃に \mathcal{O} 上欄に 下 掲げ に 掲げ 掲げ る Ł る係 る部 \mathcal{O} \mathcal{O} を置 並 ほ び カ に 産業 同 表 中 雇用 に 掲 振興部 げ る 課 に産業振興総合セ 及 び 室を置き、 課 ン 及 タ び 室にそれぞ を置き、 次

技術研究部	乙投音	支援 ・経営	部名
計量検定室	ビス産業課	経営支援課	課名
計量係	県内消費推進係	経営革新係(ものづくり支援係)	係名

備考 産業 • 雇用振興部産業振興総合センター の位置は、 奈良市柏木町とする。

第五条の表中

推進室 推進室 復 旧 • 移住・交流 復興 移 住 • 交流推進係 _ に改め、 を 同表長寿社

改め、 病院マネジメント課の項中「新奈良病院建設室」を「新総合医療センタ 会課の項中 同表農業水産振興課の項及び砂防課の項を削り、同表に次のように加える。 「地域包括ケア推進係」を「包括ケア推進係 地域支援係」に改め、 |建設室| 同表 に

		営繕課
室	ェクト推進	営繕プロジ
	援係	建築第一係
		建築第二係
		設備係
		医大整備技術支

第五条の表に備考として次のように加える。

崩考

1 域 振興部南部東部振興課移住· 交流推進室の位置は、 橿原市常盤町とす

る

2 大宇陀下竹とす 地域 振 興 部南部東 部振興課うだ • ア = 7 ル パ ク 振 興室 \mathcal{O} 位 置

は

宇

陀

市

3 郡 山 医療政策部病院マネジ 市満願寺町とする。 メ ント 課新 総合医療 セ ン タ 建設 室 \mathcal{O} 位置 大 和

部の 旧 他課の所掌に属するもの 同 島振興」 部行政経営課フ 第六条総務部の 部南部東部振興課 復興推進室の項を次のように改める に 改め、 ア 部知事公室政策推進課 同項中第四号を削り、 シ リティ \mathcal{O} を除く。 項第三号中 マネジメ 「南部地域及び東部地域 第五号を第四号とし を \mathcal{O} ·室 の 項中第七号を削 「に関すること。 項第二号中 り、 「及び処分に _ \sim の移住 に改め、 第 同 部 八号を第七号と 南 部 0 推進」を 関すること 東部振興 同条地域振興 (課復 半

南部東部振興課 移住·交流推進室

- 南部 地域及び 東部地域への移住の推進に関すること。
- 南部 地域及び 東部地域の 観光及び交流 \mathcal{O} 促進に関すること。

を ように加え 国 第六条地 民文化祭の る。 域振 興部 開催」 \mathcal{O} 部文化振興課 に改め 同項第四号 \mathcal{O} 項第三号中 から第六号までを削 「世界遺産 の登録、 1) 保全及 同 項 $\widehat{\mathcal{O}}$ 公活用 次に次 \mathcal{O}

文化資源活用課

- 一文化資源の活用に関すること。
- 二 世界遺産の登録、保全及び活用に関すること。
- 三一奈良の史料編纂に関すること。
- 四 奈良の歴史展示推進に関すること。

課 育振興」に改め、 医療政策部の 同項第四号中 新 \mathcal{O} 第六条地域 総合医療 項中第七 号を第二 振興 部病院マネジメント課新奈良病院建設室 センター $\overline{\mathcal{O}}$ 、部の部教育振興課の項第一号中 地域貢献の支援」を「、 同項第三号中 八号とし、 -建設室」 に改め、 第六号の 「県立大学」 同条 次に 研究機関等と地域との連携」 を「公立大学法人奈良県立大学」に改め、 次 くら \mathcal{O} 「教育振興」 号を加 創造部 の項中 える。 \mathcal{O} 部景観 「新奈良病院建設室」 を 「総合教育会議等教 環境局環境政策 に改 め、 同条

七 循環型社会の形成推進に関すること。

産業政策課 第一号とし、 に加える。 第六条くらし創造部の 第五号を第四号とし、 \mathcal{O} 項第 第三号から第五号までを 一号中 部景観・ 「及び立 第六号を削り、 案」 環境局廃棄物対策課の を 一号ず 立案及 つ繰り 第七号を第五号とし、 上げ、 CK 推進 項中第一号を削 同条産業 に改め 同 雇用 項 同 り、 0 項 次に次 振 中 興部 第 第二号を 匹 一号を のよ \mathcal{O} 部

産業振興総合センター

- 一 創業支援及び経営支援に関すること。
- 一ものづくり支援に関すること。
- 三 商業及びサービス業の振興に関すること。
- 大規模小売店舗の立地による周辺の生活環境 \mathcal{O} 調整に関すること。
- 五 県内消費の振興に関すること。
- 六 生活及び産業技術の研究開発並びに技術支援に関すること。
- 七 計量法に関すること。

第八号とし、 水産振興課の項第二号中 第六条農林部の部企画管理室の項中第四号を削 第六号を第七号とし、 - 「振興」 の 下 に 第五号の次に 「及びブラン り、 次 \mathcal{O} ド化」 第五号を第四号とし、 一号を加える。 を加え、 同 項中 第七号を 同] 部農業

六 鳥獣害対策に関すること。

次の一号を加える。 地域農政課の 第六条農林部の 項中 部農業水産振興課全国豊かな海づ 「地域農政課」 を 「担い手・農地 < マネジメン り 大会推進室の 課 項を削 に改 Ø り、 同 同

十二 農業会議及び農業委員会に関すること。

加える。 第六条農林部の部農村振興課の項中第六号を第七号とし、 第五号の 次に次の 一号を

六 多面 一的機能支払及び 中 Ш 間地域等直接支払に関すること。

第四号を第三号とし、 域公共交通の総合企画及び 同項第四号中 第六条県土マネジメント 次 \mathcal{O} 四号を加える。 「災害」 同部砂防課 \mathcal{O} 下に 調整」 部の部地域交通課の項第一号中 「復旧」 に改め、 の項中 を加え、 「砂防 同項中第二号を削り、 課 同号を同項第八号とし、 を 「砂防 「鉄道の総合企画」 災害対策課」 第三号を第二号とし 同 項第三号の に改 を 地地

四 土砂災害防止法に関すること。

五 土砂災害の監視警戒避難に関すること。

- 六 深層崩壊に関すること。
- 七 直轄砂防事業等に関すること。

 \emptyset 課の項第一号中 推進局住宅課の 第六条県土マ 同項第五号を削り、 」を加え、 ネジメント部の رحاكا 項中第三号を削 同項第二号中 の下に 同部に次のように加える。 ŋ 部砂防課深層崩壊対策室の項を削 「県有建築物」を \neg (営繕プロジェクト推進室の所掌に属するもの 第四号を第三号とし、 「前号に規定する県有建築物」 同 部まち ŋ づ 同部まち り推進局営繕 づ に改 を除 くり

まちづくり推進局 営繕課 営繕プロジェクト推進室

こと。 県有建築物 (主として主要プロジ エクト に係るものに限 る。 の営繕に関する

- 前号に規定する県有建築物の設計及び工事管理の受託に関すること。
- に係る技術支援に関すること。 公立大学法人奈良県立医科大学が設置 した奈良県立医科大学の附属病 院 \mathcal{O} 整備

を第四号とし、 第六条会計局の部総務課の項中第五号を第六号とし、 第二号の 次に次の 一号を加える。 第四号を第五号とし、 第三号

奈良県公契約条例 (平成二十六年七月奈良県条例第十 号) の施行に 関するこ

第八条中「大学及び」を削る。

第十一条を削る。

第十二条中「別表第五」 を 「別表第四」 に改め、 同条を第十 条とする。

館から奈良県立図書情報館までの項を次のように改める。 別表第一奈良県東京事務所の項所掌事務 の欄第五号を削り、 同表奈良県立万葉文化

		化会館 大路町	奈良県文 奈良市登			
び提供に関すること。	三 文化情報の収集及	業に関すること。	二 県民の文化振興事	関すること。	一 会館の管理運営に	
					文化振興課	

	学 橿 奈 研 原 良 究 考 県 所 古 立	館 原 文 良 化 会 橿
	ළ 橿 町 原 市 畝	八 木 原 町 市 北
	五 四 三 二 一	<u> </u>
万葉文化に関する	遺跡及び埋蔵文化 財(以下「遺跡等」 という。)に関する 学術的、専門的研究 を行うこと。 という。)に関する 遺跡等に関する資料」 (以下「考古資料」 という。)を収集し、 という。)を収集する資料」 その他考古学的遺物及び 者ること。 すること。 すること。 すること。 すること。 すること。 すること。 での他考古学研究 をっために必要なこと。	業に関すること。 県民の文化振興事関すること。
	文 化 資 源 活 用 課	

	館 民 奈 俗 良 博 県 物 立	館 万 奈 葉 良 文 県 化 立
	市 大 矢 和 田 郡 町 山	日 高 香 市 村 郡 明
保管し、関する変	五 四 三 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	二 万葉立 二 万葉立 一 二 万葉立 一 二 万葉立 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で
保管し、及び展示す関する資料を収集し、美術品及び美術に	民俗資料を収集し、 保存し、及び展示すること。 民俗資料に関する 民俗資料に関する 民俗資料に関する 民俗資料に関する 民俗資料に関する たか民俗公園の管 でであこと。 でではずること。 をではずること。 でではずること。 でではずること。	万葉文化に関する 万葉文化に関する 資料及び万葉集に関する美術品を収集し、 保管し、及び展示すること。 開催すること。 その他万葉文化館 その他万葉文化館 るために必要なこと。

館 図 奈 書 良 情 県 報 立	美
安 寺 良 西 大	大
一 図書館法(昭和二 十五年法律第百十八 号)第三条各号に掲 げる事項に関すること、当該事項を効率 ための調査研究に関することを含む。)。 で発信され、又は閲 で発信され、又は閲 で発信され、又は閲 で発信され、又は閲 で発信され、又は閲 を使用及び研究の 用に供するとともに、 発信すること。	ること。 二 美術に関する展覧 二 美術に関すること。 等を開催すること。 一

兀 覧に供するとともに、 資料として重要な公 るために必要なこと。 研究を行うこと。 文書等を保存し、 の設置目的を達成す これに関連する調査 その他図書情報館 閲

働会館から奈良県立高等技術専門校までの項中 別表第一奈良県産業振興総合センター及び奈良県産業会館の項を削り、 同表奈良労

専門校 抗	万泽女	芸臭 県立
宅町	磯城郡三	
، ایما °	職業能力開発に関する	
 オ	- -	

を

業会館 奈良県産	専門校 奈良県立
市 大和高田	宅 磯 城郡三
ること。 会館の管理運営に関す	職業能力開発に関する

に改め、同表奈良県

農業研究開発センター及び奈良県病害虫防除所の項所掌事務の欄中第三号を削り、 四号を第三号とし、 同表奈良県農業大学校の項中 第

二 農業の情報提供及 すること。 地域農政課

を

び相談に関すること。

こと。 農業者の育成に関する 担 い手・農地マネ

ジメント課

に改め、 同表奈良県奈良土木事務

とし、 所から奈良県五條土木事務所までの項所掌事務の欄中第二号を削り、 同表奈良公園事務所から奈良公園シルクロ ード交流館までの項を次のように改 第三号を第二号

める。

奈良春日 オーラム 事務所 学セミナ 野国際フ 奈良公園 国際奈良 -ハウス 大路町 日野町 辻町 奈良市春 奈良市芝 奈良市登 こと。 及び文化の研究、 管理運営に関するこ 修等の促進に関する 関すること。 に関すること。 に関すること。 び整備に関すること。 国際交流の促進等に オーラム 奈良に関する歴史 伝統芸能の振興、 平城宮跡等の整備 セミナー 奈良春日野国際 奈良公園の管理及 の管理運営 -ハウスの 研 フ 奈良公園室

別
-
衣
笜
H
余
占
尺
息
সূত
77
=
刀
苹
未
4
人化館の項か
化館
公立
铝
\mathcal{O}
<i>V</i>
項か
カュ
ら奈良県
9
玄
丕
艮
间

4
<i>-</i>
11
17
会
冶台
館
\mathcal{O}

文化会館の項ま
Ŧ
ょ
7
,
な
\/I
火
を次の
U)
上
5
う
らに改め
١Ć
$\exists \mathcal{L}$
ĻX
め

		化 奈 会 良 館 県 文
部 画 企 課 資 課 企 料 画	総務課	管 業 理 務 課 課
一 研究所内における人事、予算、 一 研究所内における人事、予算、 のを含む。)に関すること。 二 その他他の課の所掌に属さない 事項 企画課 一 重要施策の企画調整及び推進に 関すること。 的な調査並びに研究の成果の普及 的な調査並びに研究の成果の普及 に関すること。	総務課	業務課 業務課 業務課 業務課 業務課 一 会館内における人事、予算、決 一 会館事業の企画及び推進に関すること。 三 会館の使用承認及び使用調整に 三 会館の使用承認及び使用調整に 国 文化情報の収集及び提供に関す ること。 こと。 こと。 作に関すること。
る。 市 畝 傍 町 と す	附属博物館の	

こと。 二 美術館の維持及び管理に関する 一 美術館における人事、予算、決 一 美術館における人事、予算、決		
総務課 一 民俗博物館における人事、予算、 一 民俗博物館の維持及び管理に関すること。 二 民俗博物館の維持及び管理に関すること。 三 大和民俗公園の管理に関すること。 と。 四 その他学芸課の主管に属しない こと。 ご展示すること。 二 民俗資料を収集し、保存し、及 ご展示すること。 二 民俗資料に関する研究会、講演 会等を開催すること。 い、資料を刊行すること。	学 芸 務 課 課	館 民 奈 俗 良 博 県 物 立
一 万葉文化に関する調査研究を行うこと。 二 万葉文化に関する資料及び万葉 集に関する美術品を収集し、保管 し、及び展示すること。 会等を開催すること。	課	館

館 図 奈 書 良 情 県 報 立	美 奈 術 良 館 県 立
文 図 課 総 書 書 務 課 ・ 企 公 画	学 総 芸 務 課 課
総務企画課 一 図書情報館における人事、予算、 決算その他庶務に関すること。 二 図書情報館の維持及び管理に関すること。 三 図書情報館事業の企画及び広報 に関すること。 四 ネットワーク及び情報機器の運用管理に関すること。 国書・公文書課 一 図書の総合サービスに関すること。 こ 県内市町村図書館及び学校図書館等の支援に関すること。 三 総合レファレンスに関すること。 四 公文書、古文書及び地域研究に関すること。 関すること。	三 その他学芸課の主管に属しない こと。 二 美術品及び美術に関する資料を 一 美術品及び美術に関する資料を 正 美術に関する展覧会、研究会、 講演会等を開催すること。 音 美術に関する調査研究を行い、 資料を刊行すること。

五 理に関すること。 資料の発注、受入、 分類及び整

別表第二奈良県産業振興総合センタ \mathcal{O} 項を削り、 同表奈良県北部農林振興事務所

から奈良県南部農林振興事務所までの項中

農林普及 課 課 土地改良 農業普及

課

総務企画

課 課 土地改良 農林普及 総務企画

課

を

課

に改

企 究 研

企

課

画

企画

研究

究

総務

研

同表奈良県農業研究開発センター - の項中

め

を

推進

推 部 進 画 推進 企画 研究 総務 課 課

に

復旧復興

改め、

同項所掌事務の欄技術支援課の款を削り、

援

課

支援

支

技術

術

技

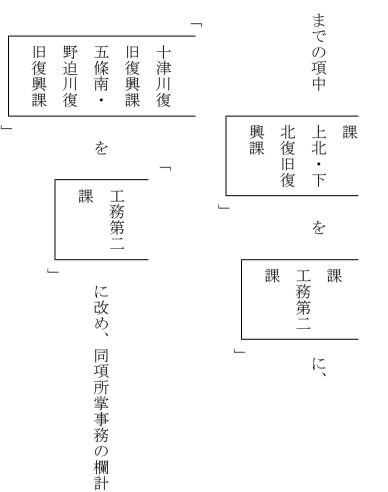
課

の欄第六号及び第七号を削り、

同表奈良県奈良土木事務所から奈良県五條土木事務所

同表奈良県農業大学校の項所掌事務

工務第一



画

調整課の款第六

号を削 号ずつ繰り下げ、 り、 同欄工務課の款中第十四号を第十五号とし、 第八号の次に次の 一号を加える。 第九号から第十三号までを一

九 大門ダム \mathcal{O} 管理に関すること (郡山土木事務所に限る。

務第一課の に改め、 別表第二奈良県奈良土木事務所から奈良県五條土木事務所まで 款中 同款 一十津川: \mathcal{O} 次に次 復旧復興課及び五條南 \mathcal{O} ように加える。 野迫川 復旧 [復興課] \mathcal{O} 項所掌事務の欄工 を 「工務第二課

工務第二課

 \mathcal{O} 所掌事務と同様とする。 次の各号に掲げる土木事務所の 区域内における当該各号の土木事務所の 工務課

- 0 川上村の区域並びに一般国道四百二十五号の白谷ト 一般国道百六十九号の新伯母峰 区域 吉野土木事務所 吉野郡下北 山村、 トンネル及び同郡上北 同郡上北 山村、 ・ンネル 山村と 県道大台ケ原公園 のうち同郡十津 の境界で囲む同郡 ĴΠ Ш 上線 村
- 所 十番の二地先及び同大字五百四十五番地先よ の管轄区域に係る部分を除く。 五條土木事務所 五條市大塔町、 吉野郡野迫川村、 熊野川 り のうち同郡天川村大字塩野二百四 下流 の同村 十津川村 \mathcal{O} 区域 (吉野土木事務

旧 復興課の 別表第二奈良県奈良土木事務所から奈良県五條土木事務所まで 款から五條南 野迫川復旧復興課 の款までを削り 同表奈良公園事務所の \mathcal{O} 項所掌事務 の欄復

に次 項所掌事務の欄管理課 0 号を加 える。 0 款中第四号を第五号とし、 第三号を第四号とし、 第二号の次

三 平城宮跡等の整備に関すること。

別表第四を削る。

る。 條病院の項中 別表第五中 「医療管理課」 (第十二条関係) を 「病院マネジメント課」 を (第十 一条関係) に改め、 に改め、 同表を別表第四とす 同表奈良県立五

(職員の職の設置等に関する規則の一部改正)

第二条 職員 0 職の 設置等に関する規則 (昭和四十 一年三月奈良県規則第六十六号) \mathcal{O}

一部を次のように改正する。

第三条第一項中第十一号を第十二号とし、 第十号の次 に次 \mathcal{O} 一号を加える。

+ 産業 ・ 雇用振興部産業振興総合セン ター (以下「産業振興総合センタ لح

いう。)に所長、部長、課長、室長及び統括主任研究員

第三条第四 項第一号中 「又は技監」 を 、 技監 道路政策官又は 河 ΪĹ 政策官」 に改

める。

別表第一 東京事務所 \mathcal{O} 項 中 \neg 所長代理」 を削 り、 同 表 万葉文化 館 \mathcal{O} 項 か ら橿原文

化会館の項までを次のように改める。

美術館 物館 文化会館 橿原文化会館 民俗博物館 万葉文化館 橿原考古学研究所附属博 橿原考古学研究所 館長、 館長、 館長、 所長、 館長、 館長、 館長、 副館長、 副館長、 副所長、 副館長、 次長、 次長 館長代理、 課長 課長 課長 部長、 次長、 副 館長、 課長、 特 別 課長 指導 課長補 究員、 佐 課長

産業振興総合セ 別表第一図書情報館の ンタ \mathcal{O} 項中 項及び産業会館 「グルー プコ \mathcal{O})項を削 ーディネ り、 同表高等技術専門校の項 タ を 「課長」 に改 か、 (T) 次に 同表

次のように加える。

産業会館

館長

別

表第一新公会堂の項中 「新公会堂」 を 「奈良春日野 国際 フ オ ラ کے に改め、 同

学セミナ 表奈良公園シル ハウス」 クロ に改め、 ード交流館の項中「奈良公園 同表奈良県立大学の項を削る。 シ ル クロー ド交流館」 を 「国際奈良

附則

(施行期日)

1 この規則は、平成二十七年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 の課長、 たも ないものは、 主任調整員、 は調整員に補せられ、 この規則の施行の日 のとする。 室長、 副主幹、 施行日にそれぞれ同表の下欄に掲げる課の課長、 参事、 主幹、 係長若しくは調整員に補せられ、 又は当該課に勤務を命ぜられている者で、 以下 課長補佐、 「施行日」 という。 室長補佐、 主任調整員、 の前日に次の表の上欄に掲げる課 又は当該課に勤務を命ぜられ 参事、 副主幹、 別に辞令の発せられ 主幹、 係長若しく 課長補佐

県土マネジメント部砂防・災害対策課	県土マネジメント部砂防課
農林部担い手・農地マネジメント課	農林部地域農政課
医療センター建設室医療政策部病院マネジメント課新総合	病院建設室医療政策部病院マネジメント課新奈良

3 係長に補せられ、 のは、施行日にそれぞれ同表の下欄に掲げる機関の館長、 に補せられ、 施行 日の 前日に次の表の上欄に掲げる機関の 又は当該機関に勤務を命ぜられている者で、 又は当該機関に勤務を命ぜられたものとする。 館長、 次長、 次長、 別に辞令の発せられないも 部長、 部長、 課長若しく 課長若しくは 、は係長

奈良県新公会堂	・技術支援部・技術支援部の発見県農業研究開発センター研究企画
奈良春日野国際フォーラム	推進部奈良県農業研究開発センター研究企画

4 別に辞令 当該機関に勤務を命ぜられたものとする。 括主任研究員若 ンター 施行 の所長、 日 \mathcal{O} \mathcal{O} 発せら 前日 部長、 に現に奈良県産業振興総合センターの所長、 れな は係長に補せられ、 課長、 V もの 室長及び統括主任研究員若しくは係長に補せられ、 は、 施行日にそれぞれ産業 又は当該機関に勤務を命ぜられて ・雇用振興部産業振興総合セ 部長、 課長、 いる者で、 室長及び統 又は

会規則の一部改正 (奈良県伝統的工芸品指定委員会規則及び奈良県工業製品等 \mathcal{O} 知的財 産 に関する協議

- 5 業振興総合センター」に改める。 次に掲げる規則の規定中 「産業 • 雇用振興部産業政策課」 を 「産業 雇 用 振 興部 産
- 第七条 奈良県伝統的工芸品指定委員会規則 (平成二十四年十二月奈良県規 則第六十五号
- 第八十九号) 奈良県工業製品等の 第七条 知的 財産に関する協議会規則 (平成二十六年三月奈良県規則

(奈良県農業新規参入者支援事業判定委員会規則 \mathcal{O} 部改正)

6 七十五号) 奈良県農業新規参入者支援事業判定委員会規則 \mathcal{O} 部を次の ように改正する。 「農林部担 (平成二十四年十二月奈良県 規 뗈

第七条中

「農林部地域農政課」

を

11 手

農地マネジメント

課

に

改める。